

2017年6月16日

報道関係者各位

甲 南 大 学

プレスリリース (2017.6.16)

本日、下記にかかるプレスリリースを別添資料のとおり配信いたしますので、ご査収いただき取材についてご検討くださるようお願い申し上げます。

記

- 「プロジェクトゼミ」公開プレゼンテーション実施のお知らせ
- 「ひらめき☆ときめきサイエンス」開催のお知らせ
- 「パパのための子連れ異業種交流会」開催のお知らせ

《本プレスリリース全体に関するお問い合わせ先》

甲南学園広報部 担当：羽田

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

電話 078-435-2314 FAX 078-435-2546

Email: kouhou@adm.konan-u.ac.jp

プレスリリース配信先：兵庫県教育委員会記者クラブ、神戸市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

以 上

KONAN Univ. Department of Economics PROJECT SEMINAR 2017 7.8.sat.14:00-15:30

公開プレゼンテーション

【場 所】 甲南大学岡本キャンパス5号館2階521講義室
事前申し込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。

【講 師】 市川典男氏 象印マホービン株式会社 代表取締役社長
1981年 経済学部卒業

【テーマ】 甲南の改革 ～変えなくてはならないこと、変えてはならないこと～



プロジェクトゼミとは

提示された課題を解決する「課題解決型」と、提示された環境設定から解決すべきそのものを発見し、解決策を提案する「課題発見型」、これら2つのタイプのアクティブラーニングを軸に、グループワークを中心に展開していく新しいスタイルの授業として、2014年度に開設されました。取り組むべき課題や解決すべき課題を定める環境設定は、甲南大学の卒業生であり、社会の第一線で活躍する企業経営者によって提示されます。

プロジェクトゼミの狙い

このゼミを通して身につけて欲しいのは、「問題を発見する力」「問題を解決する力」「新しい発想や企画を生み出す力」という汎用性の高い3つの力。到達目標は、「収集した情報を吟味し、それらの確かさを判断できるようになること」「論点を整理・分類し、筋道を立てて議論・検討ができるようになること」「議論を整理して、論理的で説得力のある主張と創造性のある提案ができるようになること」の3つです。

プロジェクトゼミの特長

教えてもらう授業ではなく、自分たちで考える授業
プロジェクトゼミの担当教員は、学生に何かを教えるということとはしません。学生たちが論点を整理し、考えを深めて方向性を見つけるためのサポートをするのが教員の役割です。考えて、解決策を見出すのは、学生自身です。

成長を促す、少人数でのグループワーク

1クラス10名で2クラスを設置。1グループ4名の少人数でグループワークを行います。自分と違う意見に知的な刺激を受け、全体としての意見をまとめあげるといったプロセスは、必ず学生の力になります。

第一線で活躍する企業経営者との熱い討議

普段の大学生活では接することのない、第一線で活躍する企業経営者と熱い討議を交わせることも、この授業の特長です。2017年度は市川典男氏(象印マホービン株式会社 代表取締役社長)が課題を提示し、学生と討議します。

【プロジェクトゼミに関するお問い合わせ先】 甲南大学経済・法・経営学部合同事務室(経済学部担当)
TEL:078-435-2758 / E-mail:keizai@adm.konan-u.ac.jp

Voice of Students

ここに掲載しているのは、2016年度のプロジェクゼミを履修した学生が学期末に提出した課題レポートからの抜粋です。テーマは、「この授業を履修する前の、過去の自分を具体的な読者として想定しながら、次年度の履修者に対するアドバイスとメッセージを1,000字程度の文章にまとめる」というもの。彼らの言葉から、プロジェクトゼミならではの真剣さと熱気を感じてみてください。

自分の視野の狭さを痛感する。その先に、思考法のレベルアップがある。



「キツイ、しんどい、課題が多い」という噂、それはすべて事実です。

一番大切にしてもらいたいのは、コミュニケーション。本質は、LINEでは伝わらない。

プロジェクトゼミを通じて、“学ぶ”ということの本当の意味と、その楽しさを知りました。

どんなに辛く大変でも、たったの3か月半。それを乗り越えられるかどうか。

今の自分に自信がない人、不安や迷いがある人にこそ、このゼミに参加してもらいたい。



このゼミが始まってまず最初に驚いたのは、本当に「自分たちが行動を起こさないと何一つ始まらない」ということでした。

すべての経験は、無駄にならない。



とことん人と向き合うことで、自分の長所も短所も見えてくる。それがプロジェクトゼミ。

これまでのプロジェクトゼミにご協力いただいた企業経営者のみなさま

2014
年度

サントリーホールディングス株式会社



代表取締役副会長

鳥井信吾氏

(1975年理学部卒業)



課題テーマ

「甲南大学の生き残り戦略」

2014
年度

モロゾフ株式会社



代表取締役社長

山口信二氏

(1981年経済学部卒業)



課題テーマ

「女性が活躍する社会」

2015
年度

ミズノ株式会社



相談役会長

水野正人氏

(1966年経済学部卒業)



課題テーマ

「ニュービジネスの可能性」

2016
年度

小林製薬株式会社



代表取締役副会長

小林豊氏

(1968年文学部卒業)



課題テーマ

「何が企業の失敗と成功を分かつか?」



ようこそ バイオ ワールドへ 同じDNAから

性質の異なる タンパク質を 作ろう!

実験教室
参加者募集!

世界最大級
ギネス更新
DNAモニュメント

DNA 博士研究

実験の結果を考察し、
ディスカッション&
プレゼンテーション!

DNA カードゲーム

FIBERオリジナルの
カードゲームでDNAの
働きについて学ぼう!

生命体は、DNA 中にある塩基の並びを利用して、どのようなタンパク質がいつ・どれくらい作られるかという遺伝情報を DNA に書き込んでいます。FIBER の研究から、同じ塩基の並びを持つ DNA でも、DNA を取り巻く“環境”によって、性質が異なるタンパク質が作られる場合があることがわかってきました。
このような“環境”によってコントロールされる新しい DNA の働きについて、“実験”や“カードゲーム”を通して学びましょう。

2017.7.29(土)

10:00-16:40 受付 9:30-

会場 甲南大学先端生命工学研究所(FIBER)
ポートアイランドキャンパス

定員 中学生 25 名 (先着順) **参加費無料!**
昼食付き!!

申込方法 独立行政法人 日本学術振興会ホームページ
<http://www.jspss.go.jp/hirameki/index.html>
実施プログラム一覧からお申込みください。

応募締切 2017年7月20日(木)



※募集人員が集まり次第応募を締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。

※本実験教室の詳細については、お申込み完了後に事務局からご連絡いたします。

※プログラムの詳細や昨年までの様子はFIBERホームページからもご覧いただけます。



《お問い合わせ》

甲南大学 ポートアイランドキャンパス事務局
〒650-0047 神戸市中央区港島南町7丁目1番20
主催 甲南大学先端生命工学研究所 (FIBER)

TEL 078-303-1147
FAX 078-303-1495
MAIL fiber@adm.konan-u.ac.jp
後援 神戸市教育委員会



FIBER ↑
ホームページ

2017年6月16日

報道関係者各位

甲南大学

「パパのための子連れ異業種交流会」 開催のお知らせ

別紙のとおり、この度甲南大学岡本キャンパス内、グローバルゾーン Porte（ポルト）にて、「パパのための子連れ異業種交流会」を開催いたします。

本件は神戸市・神戸新聞社共催で開催された「神戸創生会議」において結成されたメンバーによって企画され、メンバーの一人である本学文学部中里英樹教授は、イベント内においてコーディネーターの役割も担うことになっています。

つきましては別紙をご覧くださいまして、貴媒体において事前告知、当日取材のご検討いただければ幸いです。どうぞ宜しくお願いいたします。

記

1. 日 時：平成 29 年 6 月 25 日（日）13：30～15：30（開場：13：00）
2. 場 所：甲南大学岡本キャンパス グローバルゾーン Porte（ポルト）

《本件に関するお問い合わせ先》

甲南学園広報部 担当：羽田

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

電話 078-435-2314 FAX 078-435-2546

Email: kouhou@adm.konan-u.ac.jp

以上



先輩から学ぶ！地域でつながる！

パパのための

子連れ異業種交流会

※これからパパになる方も大歓迎！

2017年

6/25 日

13:00 開場
13:30 スタート
15:30 終了予定

会場

甲南大学 グローバルゾーン Porte (ポルト)

兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1

JR 摂津本山駅徒歩 12分 / 阪急神戸線岡本駅徒歩 10分

参加費

2,000円 (税込) ※お菓子・お茶付き
※お子様2名以上の場合は、+300円/人

定員

20組 (先着順)

第一回のテーマは、育休取得経験者が語る！「育休のリアル」

奥様の就業中に1か月以上の育児休業を取得し、今話題の「ワンオペ育児（一人で子育て）」をご経験されたお二人から、休業中の生活のこと、復帰後の会社のこと、休業を通じて変わったこと、感じたことなど、メリットデメリットも含め、リアルなお話をお伺いします。育休取得を検討されている方だけでなく、少し家族と関わる時間を多く作りたいというお父さんやこれから父親になる予定の方も必見です。

第一部

先輩に聞く育休のリアル（パネルトーク）

パネリスト

西松洋平氏（製薬会社勤務）

森岡健司氏（Web コンサルタント）

コーディネーター

中里英樹氏（甲南大学教授）

第二部

交流会

参加者同士、またパネリストやコーディネーターと仕事や家庭についての本音トーク。お父さんには、地元岡本の「マザーミーツ喫茶店」がドリンクとお菓子を。「堀口珈琲」の豆、「ティージュ」の茶葉など味へのこだわりが詰まっています。お子様用にもジュースとお菓子をご用意します。



※写真はイメージです



お子さんがぐずっても安心。保育士による見守りも【協力】一般社団法人 Baby ガーデン

※託児ではございません。あらかじめご了承ください。

お申込方法

以下の URL より必要事項を入力し、お申込ください。

<http://peatix.com/event/270553/>

*参加費は当日お支払いいただきます。*申込時にお子さまの人数と年齢をお伝えください。
*キャンセルの場合は、前日までをお願いいたします。

【主催】パパのための子連れ異業種交流会実施委員会 【後援】神戸市

